

# 矢沢たかお

川崎市議会議員 矢沢たかおニュース

NEWS

Photo: とんもり谷戸  
Vol 06  
2016August ~ 2016November

31  
才

こんにちは。川崎市議会議員（宮前区選出）の矢沢孝雄です。今回作成の市政報告 Vol.6 では、9月5日から10月17日まで開催していた平成28年第3回定例会のご報告をさせていただきます。また、文教委員会委員として審議しました、「小児医療費助成制度の拡充に伴う条例改正」についてもご報告させていただきます。

## 決算審査特別委員会 での 質問 ③ 項目 (文教分科会)

### 1 平瀬川流域親水遊歩道の設置について

**Q** 農のある風景や平瀬川流域の水辺など、緑豊かな自然が宮前区の大きな特徴の一つです。そして、そういう特徴は、かわさき市民アンケートにおける区民の生活環境満足度に現れている中、より区民が自然に親しむことができる環境の整備は、宮前区にとって非常に重要だと考えております。そういう中、今後の展望として、平瀬川下流域、神木本町にも親水遊歩道の設置を要望する声があります。設置に向けた具体的な検討を期待しますが、見解と対応を伺います（※一部抜粋要約）

**A** 平瀬川下流域の神木本町付近における親水遊歩道の設置については、増水時の流量に対する必要な河川断面の確保等の課題があるものと考えているが、今後、現地を調査し、設置の可能性について神奈川県等の関係機関とも情報共有を進めていく（※一部抜粋要約）



### 2 ハケ岳少年自然の家バリアフリー化対応について

**Q** ハケ岳少年自然の家は、昭和52年に開設され、川崎市立小中学校の自然教室を含め年間約10万人の利用者がある、市が保有する施設です。平成10年に本市では「福祉のまちづくり条例」を制定していますが、本施設は条例以前の開設であるため、施設全体のバリアフリー化が課題となっています。また、昨年導入した福祉車両の周知・広報が十分ではない状態です。対応を伺います（※一部抜粋要約）

**A** 本施設については、車椅子での利用であることから、これまで利用者からの意見を参考にして、バリアフリー化を進めてきたが今後は、教育委員会事務局など関係局及び指定管理者との連携をさらに強化し、舗装が痛んでいるルート含め、より利用しやすい施設になるようバリアフリー化に取り組んでいく。また福祉車両の周知については、今までも小中学校の自然教室説明会等において、案内を実施している。今後、福祉車両が活用されるよう、ホームページへの掲載やチラシの配布、施設内での掲示など、丁寧な周知に努めていく（※一部抜粋要約）



QRコード  
読み取りで  
詳細内容が  
確認できます



### 3 市立小中学校毎で異なる特別支援級内の対応と、特別支援学級を設置できない学校について

上記についてはスペースの関係上、掲載致しませんが当方ホームページで質疑の内容を掲載しています。また10月8日発行のタウンニュースにも掲載しておりますのでご確認ください。

## 日々の活動

活動の一部を  
写真で紹介します  
2016  
8月 ▶ 11月



川崎市港湾視察  
(H2One 実機の視察)



川崎市総合防災訓練



老朽化道路に関する陳情対応



野川神明社鳥居奉納式典  
及び潜り初め



菅生神社例大祭



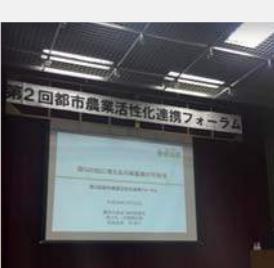
菅生神社例大祭では  
司会を仰せつかりました



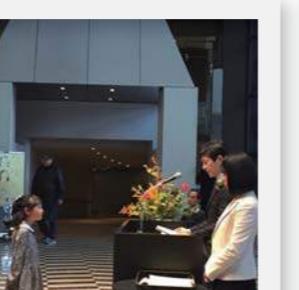
川崎市役所本庁舎の  
さよならイベント



児童発達支援事業所・  
サポートセンターロンドの視察



第2回都市農業  
活性化連携フォーラム



平成28年度MOA美術館  
川崎市児童作品表彰式



全国指定都市問題研究会  
他政令市で導入が進むタブレット型教育学習教材を体験



宮前区ふれあい  
ゲートボール大会

## 川崎 主な議会 スケジュール

- 8月
- 文教委員会
  - 農業委員会
  - 各種団体
  - ヒアリング

- 9月
- 第3回定例会  
(9/5~)
  - 決算審査
  - 特別委員会
  - 農業委員会

- 10月
- 第3回定例会  
(~10/17)
  - 文教委員会
  - 議員視察

- 11月
- 文教委員会
  - 農業委員会
  - 第4回定例会  
(11/28~)

かわさき市議会を見よう！

## インターネット議会中継

本年9月より委員会の様子も生中継でご覧いただけるようになりました。

本会議に加え、各種委員会もインターネットでご覧下さい。

川崎市議会





LIBERAL&amp;DEMOCRATIC

自由民主党ホームページ <http://www.jimin.jp/>

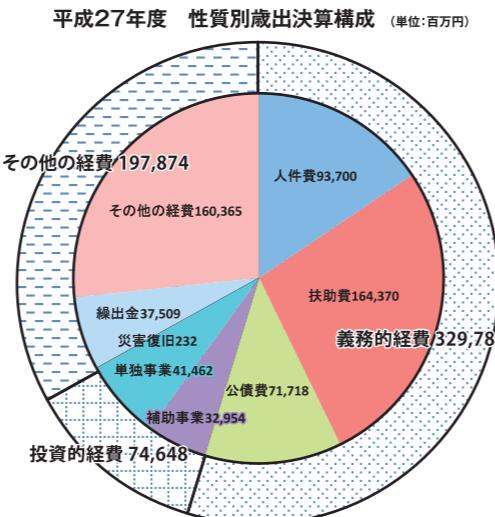
# 川崎市議団 NEWS

●発行責任者／自民党川崎市議団 団長 松原 成文

平成 28 年 9 月 5 日 (月) ~ 10 月 17 日 (月) の期間にて第 3 回川崎市議会定例会が開催されました。今回の定例会においては「平成 27 年度川崎市一般会計歳入歳出決算認定について」などの議案審査が行われました。

## 市税収入 3 年連続増 3,000 億円越え

平成 27 年度一般会計歳入歳出決算は、歳入総額 6,051 億 1,100 万円余、歳出総額 6,023 億 1,000 万円となり、実質収支額は、2 億 700 万円となりました。歳入決算では、前年度比で、人口増、景気回復により、市民税が 21 億円、固定資産税が 16 億円の増、加えて消費税率の引上げにより消費税交付金が 101 億円、臨時財政対策債の 50 億円、等々力陸上競技場や中高一貫教育校整備に要する事業費減により、市債の発行額が抑制されたことが要因となっています。歳出決算では、保育園の受け入れ枠拡大や介護給付事業の増により、扶助費が前年度比で 84 億円の増、職員退職手当のため、人件費で 17 億円増、投資的経費は、等々力陸上競技場や京急大師線連続立体交差化、小杉駅周辺地区再開発などの経費の減少が主な増減要因となっています。総合的にみると、税収の増と投資的経費の減により、減債基金の当初予算、54 億円を取り崩さずに、さらに 10 億円の返済、財政調整基金に 21 億円の積み増しがされ、経常収支比率も、平成 26 年度と比較で 2 % 改善し、97.7 %となりました。自民党代表質問に対して市長は、歳出については中学校完全給食、待機児童対策、小児医療助成制度の拡大が主な取り組みとし、備蓄倉庫、緊急援助隊活動拠点等も整備したとしました。自民党では、駅、道路、橋梁などハードの整備の遅れによる景気鈍化への影響や高齢化に伴う扶助費の増加、消費税増税の延期、普通交付税不交付団体への転換など、財政の硬直化についても指摘をしました。今回の決算では、扶助費が 84 億円増となり、1,644 億円にのぼっていることが明らかとなりました。具体的な扶助費対策については、示されませんでしたので、今後も事業手法を明らかすることに努めて参ります。



## 小児医療助成制度小 3 から小 6 拡充へ

小児医療助成制度の条例改正が示されました。現行の制度では、小学生 3 年生まで実施している対象年齢を、平成 29 年度 4 月から、小学校 6 年生まで拡充するものです。平成 7 年から始まった制度で、財政負担を鑑み、これまで対象年齢を一歳ずつ引き上げてきた歴史があります。今回の条例では、対象年齢が一気に上がり、小学校 4 年生から 6 年生は、500 円の一部負担金が導入されます。一部負担金に関しては、恒久的な財源の確保、受益と負担の観点から、一定の理解をするところですが、市長が掲げた“小学校 6 年生までの小児医療費無償化”の公約とは政策的な理念が異なる形



となりました。今回は、そもそも理念を変えてまで制度の拡大を行うのは、拙速ではないかという観点で質問をしました。結果的に、市長からは、市民に丁寧な説明をしていくとの答弁に終始し、なぜ 3 年間一気に上げたのか、また、一部負担金を導入したのかについての詳しい説明はありませんでした。一部負担金の導入は、市長の公約の無償化とは、大きくかけ離れており、市長選挙での積算根拠についても説明はありませんでした。選挙で、美辞麗句を並べ訴えることは、結果として市民にツケが回ることになります。また、昨今はこうした政策が選挙の目玉公約に使われることがあります、子供の医療費は争う対象にするのでなく、国一律の制度にすることが望まれるのではないかとの声もあります。今後は、国とも連携して、取り組んでいきます。

## 2020 年東京五輪で英国オリンピック代表チームが事前キャンプを川崎市に決定

今年の夏はリオデジャネイロ・オリンピックが開催され、平和の祭典と言われ世界最大のスポーツイベントに世界中の人々が歓喜に沸きました。特に、我が国は前回大会を上回る過去最多のメダルを獲得したことは、国民に喜びと多くの感動を与えました。選手団の活躍は 4 年後の東京での開催に向けて弾みとなったことは勿論のこと、我が国のみならず世界各国の期待が益々高まることとなりました。

川崎市においては、日本オリンピック委員会 (JOC) とパートナー都市協定を締結し、JOC からの要請に対して協力してきました。そうした中で、英国オリンピック委員会から等々力陸上競技場を事前キャンプ施設として使用したいとの申し出があり、川崎市と英国オリンピック委員会との間で対象施設やパートナーシップに関する覚書が交わされました。10 月には英国オリンピック委員会及び競技団体が来日し、本市をはじめ横浜市・慶應義塾大学を視察に訪れます。事前キャンプについて意見交換を行い、年内には契約を締結する方向です。

今回の事前キャンプ誘致は、川崎市の魅力を国内外のメディア等に発信する絶好の機会となります。英国チームを温かく迎え入れ、おもてなしの姿勢で取組を進めて参ります。

また、パラリンピックの事前キャンプの誘致についても働きかけを行ってまいります。川崎市では、東京オリンピック・パラリンピックを契機として誰もが暮らしやすいまちづくりを計画的に進めしていくため「かわさきパラマーブメント推進ビジョン」を策定し取組んでいます。障害者の方の雇用についてもスポーツや音楽などイベントにおける就労体験を実施しているところあります。今後も、官民挙げてオリンピック・パラリンピックを盛り上げるよう、川崎の魅力を発信するべく取り組んでまいります。



● 昭和 60 年 8 月 28 日、川崎市宮前区初山に生まれる (31 歳) ● 川崎市立菅生小学校 卒業・川崎市立菅生中学校 卒業・法政大学第二高等学校 卒業・法政大学情報科学部コンピュータ科学科 卒業 ● 平成 20 年 4 月 伊藤忠テクノソリューションズ(株) 入社・平成 26 年 7 月 政治活動に専念するため同社を退社・自由民主党公認 宮前区市政政策委員・平成 27 年 4 月 川崎市議会選挙 (宮前区) 初当選・平成 28 年 4 月 文教委員会・農業委員会 ● 剣道 四段、空手 二段、書道・毛筆三段 硬筆二段

## しっかり聞く市民相談所

市民相談お気軽にお問い合わせください！

矢沢たかお事務所・・・神奈川県川崎市宮前区初山 1-20-12

電話 044-976-2727

FAX 044-976-8686

mail ※メールアドレスを変更致しました  
(新) mail@yazawa-t.info矢沢たかお 検索  
<http://www.yazawa-t.jp/>  
[twitter](#) [facebook](#)